

と も え



函館市全景 ー函館山展望台からー

CONTENTS

巻頭特集

市民創作函館野外劇
～星の城、明日に輝け～

◆地域力連携拠点事業ご案内 P 8

◆健康情報ご案内 P12

函館商工会議所ホームページ
<http://www.hakodate.cci.or.jp/>



Consulate Bridal

宗教によらない自由な形の結婚式です。
函館市旧イギリス領事館で交わす
調印式をイメージするお二人の将来を約束する誓いは、
きっとドラマチックな思い出となることでしょう。



おふたりにいちばん近い方々に囲まれながら、領事館を訪れる方々の賑わいのなかで、出発を祝うコンサレートウェディング。

外国旅行での経験や映画のシーンを想い出すチョットおしゃれなウェディングセレモニーです。



挙式の後のご会食は館内レストランで…。



ガーデンでの挙式 (5月~10月上旬)

館内での挙式 (10月~12月、1月~4月)

コンサレートウェディングプラン

¥150,000(税別)

(挙式料・衣裳・美容・着付・写真)

領事館結婚式

函館市旧イギリス領事館

Old British Consulate of Hakodate

函館市元町33番14号

TEL.0138 (27) 8169 (ブライダル直通)

ともえ

6月号
(通巻307号)

2 特集

4 会議所のうごき

8 中小企業相談所だより

10 会員企業ご紹介

11 新幹線情報

12 健康情報

13 街の元気・情報交差点

14 ご案内

15 流行ものから見えるもの

16 コンベンション情報

広告掲載企業

JR北海道	裏表紙
(社)函館国際観光コンベンション協会	表紙裏
アクサ生命保険(株)	裏表紙裏
(業)英知国際特許事務所	段下
中小企業基盤整備機構	段下
(株)エスイーシー	段下
道南食品(株)	段下
龍文堂印刷(株)	段下

◆今月の表紙 「函館山から望む市街」

写真は函館山展望台から市街を撮った一葉です。

函館山展望台は昭和28年に完成しているのので、それ以降に撮影されたと推察されます。

函館山は要塞地帯法(明治32年)により軍事機密となり、市民の入山や写真撮影などが厳しく制限されていましたが、戦後は一般開放され、以後、函館のシンボルとして現在に至っています。

(函館市中央図書館所蔵)



視 点

札幌出身の作家谷村志穂氏の小説「海猫」は、函館を舞台にした長篇で、平成16年11月には映画化され、一躍脚光を浴びることになった。内容は、ロシア人を父に持つ函館の女性が南茅部の漁師のもとに嫁ぎ、いつしか夫の弟に好意を寄せ結ばれるという禁断の愛の物語。

氏は昨年11月、引続き函館を舞台にした壮大な小説「黒髪」を発表した。時は昭和5年、森町出身の15歳の少女が函館のロシア人家庭に女中奉公に出て、やがてこの主人と恋に落ち、戦争という激動の時代の中で、国境を越えて恋に生き抜くストーリーである。実に圧巻な構成で綴られた作品は、十分に読みごたえのあるものであった。

5月半ば、その谷村氏の「函館での出会い」と題する講演を市内ホテルでお聞きすることが出来た。氏は、祖母が戦後満州から引揚げ函館に住んでいたことから、毎年夏には函館を訪れて過ごした経験を持っている。

氏にとっての函館は、良い思い出ばかりであったという。祖母が用意してくれた新鮮な魚介類の味を今も忘れないという。ゆっくりとした街。きっぷの良い街。船の汽笛や電車・教会の鐘の音などなど……。風土と歴史の共存の仕方がうまい土地だという。どこにもない雰囲気醸し出す函館はそんな特別な街だという。

なるほど、こうした切り口から函館を見ることが出来るのかと感心した。そんな氏は、函館に惚れ、最近函館に居を構え、東京と往復しながら執筆を続け、今後は昭和29年に起きた洞爺丸遭難事故を作品化すべく構想を練っている。

明年開港150周年を迎える函館。私達函館人にとっては、文学や映画などの作品を通して函館を宣伝してくれるこうした心強い助け人がいることを忘れてはならないだろうし、私達自らが、様々な切り口から郷土の魅力を再発見しPRしていくことが、観光にとどまらず地域振興に大きなインパクトを与えていくに違いないことを痛切に感じた講演であった。



特集

市民創作 函館野外劇

～星の城、明日に輝け～



本号では、7月4日から2ヶ月に亘って公演される市民創作函館野外劇を掲載します。

函館野外劇は「星の城、明日に輝け」をタイトルに、アイヌの時代から始まり、函館発展に大きく貢献した高田屋嘉兵衛、蝦夷共和国樹立を夢見て戦った榎本武揚や土方歳三、市街地の大半が焼失し、壊滅的な被害をもたらした函館大火など、函館の歴史を語る上で欠かせない様々な出来事をたどり、全10場面で描く国内最大規模の野外劇です。

舞台は、箱館戦争最後の地として知られる国指定特別史跡五稜郭跡。この五稜郭の土手や堀といった独得の地形を生かして、観客席まで奥行き100メートル、幅80メートルの壮大なスケールの特設舞台が設置され、様々な照明や音響効果を駆使し、幻想的な雰囲気 연출します。また、野外会場ならではの舟や道産子での登場シーン、火を使った演出など多くの見所があります。

函館野外劇の最大の特徴は、毎回裏方を含む約500人の出演者のほとんどが市民によるボランティアで構成されている点です。主要15役は毎年オーディションにより選ばれ、出演者の年齢層も3歳から85歳までと非常に幅広くなっています。

運営を行う市民創作「函館野外劇」の会は1987年に発足、「街の活性化のために五稜郭の素晴らしいロケーションを生かして、函館のユニークな歴史をテーマに野外劇を始めよう」というフィリップ・グロード神父の提案を受けました。同氏の故郷フランスで地域活性化に大きく貢献しているル・ピディフ野外劇を参考に、会発足1年後の1988年から第1回公演が始まりました。以来、文字通り市民の手によって創られてきた野外劇ですが、10年が経過した頃から財政難と観客の減少が懸念されるようになり、存続の危機が心配されました。

しかし、これを機にコンセプトの見直しを図り、さらに第16回公演からは劇団四季出身のプロの方々の協力を受け演出部門のリニューアルを行いました。これによりNHKによる全国放送をはじめ、雑誌にも掲載されるなど高い評価を受けるようになりました。さらに今では、一部の学校で野外劇の出演や観劇がカリキュラムに導入され、生きたボランティアを学ぶ学習の場としても活用されています。

21年目を迎え、昨年より2回増の12回公演となる函館野外劇。今年の夏も、星の城を舞台に函館の歴史が蘇ります。



～公演の足跡～

- 昭和62年 市民創作「函館野外劇」の会創設(フィリップ・グロード会長)
ル・ピディフ野外劇財団と姉妹提携
- 昭和63年 第1回野外劇公演スタート
- 平成11年 NPO法人格取得
- 平成14年 第15回公演
 - ・「ル・ピディフ野外劇」から交流団が派遣される
 - ・全国初の「野外劇サミット」開催(11団体参加)→平成19年現在、国内では函館野外劇が唯一の野外劇となる
- 平成15年 第16回公演
 - ・演出部門を大幅リニューアル(劇団四季出身スタッフが参加)→土方奮戦シーン、開港シーン、オープニング、フィナーレシーンが特に高い評価劇の進行役はオーディションを受けた長老・コロポックル・弁士役の出演者が担当
 - ・主な配役をオーディションで選ぶ
 - ・テーマソング「星のまちHakodate」誕生。新井満氏が作詞作曲
 - ・2度のNHK全国放送、共同・時事通信に全国配信される
- 平成16年 第17回公演
 - ・JTBによる公演買上、クラブツーリズムによる全国からの集客のほか、観光ガイドブックや旅行雑誌の掲載記事により知名度アップ
 - ・観客動員1万人を突破
- 平成17年 第18回公演
 - ・奈良文化財研究所、福島大学、地域文化の同時代歴史研究が函館野外劇について調査研究を開始
 - ・東京の大手企業が調査団を派遣
 - ・ケーブルテレビによる全国ネット放送
 - ・STVテレビによる広告放送
- 平成19年 第20回公演、記念事業実施

第21回 市民創作函館野外劇

【公演日】 7月 4(金)・5(土)・11(金)・12(土)・18(金)・19(土)・25(金)・26(土)・27(日)
8月 8(金)・9(土)・10(日)

【会場】 函館市特別史跡五稜郭跡 野外劇特設会場

【開場】 PM6:45 **【開演】** PM7:45 **【終演】** PM9:00

【入場料】 ○大 人 2,000円(前売り 1,800円)
○高・短・大学生 1,000円(前売り 900円)
○小・中学生 500円(前売り 400円)
○親子セット券 2,000円(前売りのみ)

【お問い合わせ先】 NPO法人 市民創作「函館野外劇」の会(事務局 函館市五稜郭町28-12)
TEL 0138-56-8601 URL <http://www.yagaigeki.com/>

会議所の うごき

2008年 合同企業説明会開催

本所と函館地方法人会の共催による2008合同企業説明会が去る5月14日、ロワジールホテル函館（旧函館ハーバービューホテル）において開催されました。

同説明会は来春卒業見込みの大学・短大・専門学校生とUターン就職希望者を対象に毎年開催しており、道南地域の経済動向が未だ足踏み感の強い状況の中で、市内での就職を目指す参加者にとりましては、大きな収穫の場となっています。

当日は市内をはじめ、道内各地や東北・首都圏などから合わせて132名の学生、社会人が来場し、会場内ではスーツや制服に身を包んだ若者が希望企業のブース

を巡りながら採用担当者の話に真剣な表情で対応する姿が見られ、熱気あふれる説明会となりました。



▲希望企業の説明を聞く参加者

合同部会・委員会開催

本所が主催となり、カナダ政府が計画を進める『アジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画』の概要説明会・懇談会が、去る5月28日、同国のフーラン大使館参事官・辻尾札幌通商事務所通商代表を招き、ロワジールホテル函館において開催されました。

同計画は、北米とアジアを結ぶ国際サプライチェーン・ネットワークを確立しようとするものであり、津軽海峡に面し、水深14メートルの岸壁を有する函館港を有効に活用することは、将来の函館の発展に結びつく計画として、今後も同国との情報交換を密にしていこうことといたしました。



▲冒頭、挨拶するフーラン大使館参事官

議員異動のお知らせ

★会社名の変更

◎1号議員(平成20年5月13日付)

(旧)株ロワジールホテル函館

(新)株SHR函館

(敬称略)

津軽海峡・海と大空の フェスティバル開催

ナッチャンWorld 就航を記念しての「津軽海峡・海と大空のフェスティバル」が去る5月2日～18日、東日本フェリー函館ターミナルにおいて開催され、連日多くの市民で賑わいました。

初日となる2日にはフェスティバルに先立ち、西尾函館市長、佐々木青森市長をはじめ、本所からは沼崎、松本両副会頭らが来賓として出席し記念式典が行われました。

式典の中では両市長挨拶のあと、青函交流宣言や花束贈呈、記念撮影などが行われ、青函地域の新たな交通機関による連携の強化を祝うと共に、今後の両地域の益々の発展を誓い合い、交流を深めました。



▲花束贈呈を受ける来賓の方々

五稜郭祭開催

函館に春の訪れを告げるイベントである第39回箱館五稜郭祭が去る5月17日・18日の両日開催されました。

17日には箱館戦争ゆかりの地である中島三郎助父子最後の地碑、碧血碑、土方歳三最期の地碑において祭文の奏上、献花などによる碑前祭が行われました。続いて五稜郭タワーアトリウムにおいて記念式典並びに土方歳三コンテスト全国大会が開催され、東京都の伊藤麗子さんが優勝、賞金と記念品が授与されました。

18日に開催された吹奏楽パレード・維新行列は、快晴の中、市民・観光客など大勢の観客が沿道に繰り出

し、時代衣裳をまとった歴史絵巻の再現と迫力満点の戦闘シーンに大きな声援が送られました。



▲大砲を合図に始まる戦闘シーン

函館経営者協会 平成20年度 定時総会開催

函館経営者協会（本所事務局）の平成20年度定時総会が去る5月19日、ホテル函館ロイヤルにおいて、加藤会長をはじめ19名の会員が出席し開催されました。

当日は、加藤会長より開会挨拶のあと、「平成19年度事業報告並びに収支決算について」、「役員改選について」及び「平成20年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について」それぞれ審議が行われ、いずれも満場一致で承認されました。

なお、「役員改選」では、参与として前函館商工会議所理事・事務局長で、現在、北海道労働委員会使用者委員に就任されている野崎隆夫氏を新たに選任したほか、加藤会長をはじめ全役員が留任となりました。



▲冒頭、挨拶する加藤会長

新幹線青森・函館早期開業 促進期成会総会開催

新幹線青森・函館早期開業促進期成会（会長：森川副会頭）の平成20年度総会が、去る5月23日ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

総会では、森川副会頭の会長挨拶に続き、平成19年度事業報告・収支決算、平成20年度事業計画・収支予算について審議され、いずれも承認されました。

期成会では、一日も早い新幹線開業を目指して積極的な活動を行っておりますが、特に今年度は、新幹線推進関係組織同士が連携し、地域の課題について認識の共有を図る「北海道新幹線地域活性化フォーラム」をシリーズで開催していくこととしておりますので、どうぞご参加下さい。



▲冒頭、挨拶する森川副会頭

女性会

北海道商工会議所女性会連合会正副会長会議、平成20年度総会、第22回全道商工会議所女性会研修交流会が去る5月30日、登別グランドホテルにおいて開催されました。

当日は平成19年度事業報告並びに収支決算について、平成20年度事業計画並びに収支予算(案)についての2議案を審議し、いずれも了承されました。

研修交流会は、斉藤会長はじめ7名が出席し、北海道大学院より吉田順一教授を招き「北海道の未来はバラ色か？～観光立国時代における北海道の未来～」と

題した講演や各ブロック代表が参加してのパネルディスカッションが行われました。引き続き、懇親会に入り、各地女性会メンバーとの交流を深め、盛会裡に終了しました。

第22回 全道商工会議所女性会研修交流会



▲研修交流会会場にて

青年部

通常総会懇親会が去る5月20日、ロワジュールホテル函館において、河村会長はじめメンバー53名、来賓として谷澤副市長、高野会頭をはじめ多数の方々の出席のもと開催されました。

総会では、平成19年度事業報告並びに決算報告、さらには平成20年度事業計画及び収支予算(案)についての説明が行われたあと審議され、いずれも異議なく了承されました。

また懇親会では、余興として、この度本青年部を卒業された佐々木さん、永井さん、野村さんの卒業式が行われるなど、しばし和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。



▲卒業された永井さん、野村さん、佐々木さん（左から）

会議所のうごき

■ 銭亀沢地区青年部

通常総会が去る5月24日、宏楽園（大手町）において石田部長はじめ7名が出席し開催されました。

当日は、平成19年度事業報告及び収支決算、平成20年度事業計画及び収支予算(案)について審議がなされ、いずれも原案のとおり承認されました。

総会終了後懇親会が行われ、部員同士の交流が深められ、盛会裡に終了しました。

今後のうごき

6月	
13	(金) 経営安定セミナー「食の安全・安心」
15	(日) 第24回カラーコーディネーター検定試験
17	(火) 中小機構函館オフィス窓口相談日
18	(水) 国民生活金融公庫函館支店による「一日公庫」融資個別相談会
21	(土) はこだて花と緑のフェスティバル2008(～22日)
22	(日) 第183回珠算能力検定試験
24	(火) 経営セミナー「売れる商売のしくみ」 中小機構函館オフィス窓口相談日
25	(水) 知財駆け込み寺(旧発明・商標相談) 観光ホスピタリティ講演会 はこだて水産食品フェア
27	(金) 第2回通常議員総会 法律相談日
30	(月) 北海道新幹線建設促進道南地方期成会 平成20年度総会
7月	
1	(火) 中小機構函館オフィス窓口相談日
6	(日) 第23回ビジネス実務法務検定試験
8	(火) 中小機構函館オフィス窓口相談日
9	(水) 経営相談日
11	(金) 第58回全道商工会議所大会(稚内、～12日)
12	(土) 第62回3級販売士検定試験
13	(日) 第20回福祉住環境コーディネーター検定試験
【5月31日時点】	

勤務体制・勤務時間が変更になります！

本所では、7月1日から土曜日を完全閉所とし、これに伴い平日の勤務時間を8:50～17:30(従来8:55～17:15)に延長いたします。

クールビズを実施します！

本所では、6月2日から9月30日まで地球温暖化防止のためクールビズを実施します。

会員皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

2008年版 三二経済情報はこだて発刊

本号の付録となっている函館地域の経済概要を図・グラフでわかりやすくまとめたポケットサイズ型の冊子です。

各種会議、社内研修やお取引先、お客様へのガイドブックとして最適です。

税込価格 会 員：200円

非会員：350円

まとめて購入いただく場合は、割引制度がございます

25冊以上購入で、1冊190円(330円)

50冊以上購入で、1冊180円(310円)

100冊以上購入で、1冊160円(280円)

* () 内は非会員価格

中小企業相談所 だより

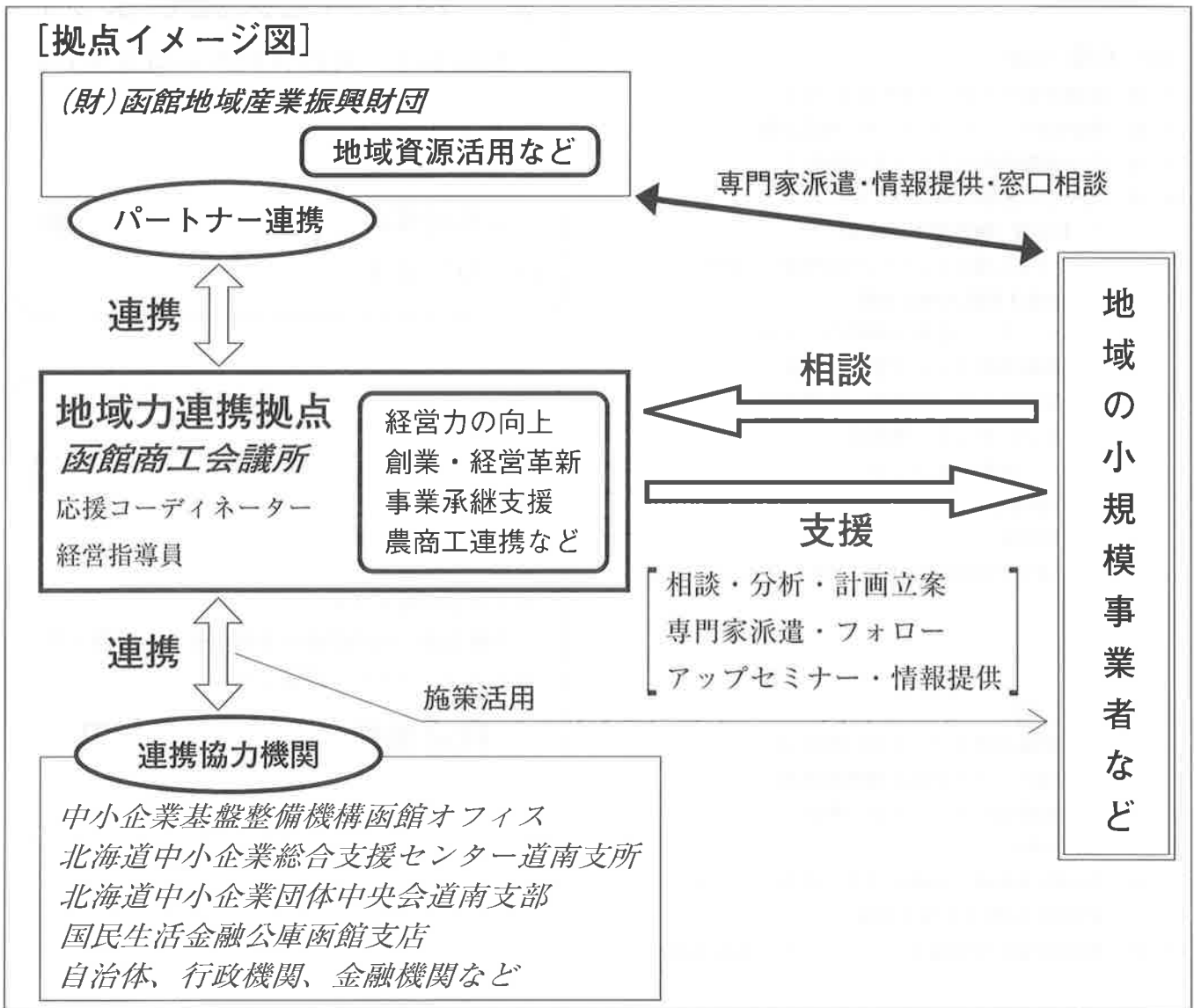
金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に！
 各種お申込・お問い合わせは
 函館商工会議所 TEL 0138-23-1181
 銭亀沢支所 TEL 0138-58-3057

5月30日 地域力連携拠点事業がスタートしました。

この事業は地域経済の活性化に向け、地域に散らばる経営資源をつなぎ合わせ、これまでにない取り組みを数多く創り出し、やる気のある企業を支援機関が総動員で応援する仕組みです。

本所では、関係機関のご協力のもと、地域力連携拠点を開設し、応援コーディネーターの窓口相談・巡回相談を通じ、企業が抱える課題であります経営力の向上、創業・再チャレンジ、事業承継、地域資源活用、農商工連携などを幅広く支援します。



○応援コーディネーターが積極的に巡回いたします。今お考えの新しい事業や、今後取り組む経営課題をお聞かせ下さい。

○ご相談・問い合わせはお気軽に 函館商工会議所・経営支援課 TEL 23-1181